

2018年6月4日

6月5日(火・世界環境デー)より、全国の百貨店で 業界統一「スマート・クール・バッグ」(保冷タイプ)を販売

～プラごみ削減を目指します！～

日本百貨店協会(会員数:80社206店舗)では、持続可能な社会の実現に向け、消費者自らが使い道にあった包装を選択する「スマートラッピング」を呼び掛け、容器包装の適正化、容器包装材使用量の削減に取り組む、その方法の一つとして、ふるしきの普及やマイバック運動等を推進しています。

そこで、6月5日(火・世界環境デー)より、全国の百貨店で、業界統一『スマート・クール・バッグ』(保冷タイプ)を販売し、レジ袋削減に取り組めます。

本バッグは、日本の温室効果ガス排出量の削減につながる「東北CO2クレジット」(※1)によるカーボンオフセット商品と、熊本地震により被害を受けた、熊本城や阿蘇神社をはじめとする被災文化財の復元・修復等を支援するための寄付(※2)を付けた2種類のデザインがあります。

(※1)福島県の森を育てる「喜多方市森林整備加速化プロジェクト」によるオフセット・クレジット(J-VER)

(※2)熊本県「熊本城・阿蘇神社等被災文化財復興支援金」

「スマート・クール・バッグ」

1. 折りたたみ式の保冷バッグです！携帯して百貨店にも持って行ける。
2. 大きさは、食品トレーが横にならない、ピッタリサイズ！



J-VER カーボンオフセット商品
福島県の森を育てる「喜多方市森林整備加速化プロジェクト」



熊本地震で被害を受けた被災文化財
の復元・修復等を支援します。

※本件に関するお問い合わせは、日本百貨店協会 政策グループ(高橋)までお願いします。

TEL:03-3272-1666

(ご参考)

■「スマートラッピング」キャンペーン ～持続可能な社会の実現に向けて～

百貨店では、持続可能な社会の実現に向け、消費者自らが使い道にあった包装を選択する「スマートラッピング」を呼び掛けています。容器包装の適正化、容器包装材使用量の削減や再生包装材の利用に取組み、その方法の一つとして、ふるしきの普及やマイバック運動等を推進しています。

「スマートラッピング」平成18年6月5日創設、毎月5日は「スマートラッピングの日」

「贈答品はきちんと包む」・「ご自宅用品はシールのみ」・「まとめて入れる」といった、メリハリのある包装を、お客様が選択する「自らが考え・選択する」(スマートコンシューマー)ための呼びかけ。



統一ポスター



統一ポスター

店内では、特定非営利活動法人 気象キャスターネットワークのご協力により、気象キャスターの蓬萊 大介さん、酒井千佳さんが、店内放送(録音)を通じて環境にやさしいお買い物「スマートラッピング」を呼びかけます。

レジ袋ご不要カード

平成20年7月より、マイバッグ利用促進と連動させ「お声かけ」等の徹底を図ることを目的として、「レジ袋ご不要カード」を店内の集中レジに設置しています。

レジ袋を必要としないお客様が意思表示を容易にできるよう、レジ袋の削減に取り組んでいます。



日本百貨店協会では『百貨店のCSR方針』を実行し、2015年に国連持続可能な開発サミットで、国際社会の共通目標として採択された「持続可能な開発目標」の達成に向け、社会課題の解決の一助となるような取り組みを積極的に進めてまいります。

